

ポスター  
(日本語)

5月21日 (木)



## 2015年5月21日(木)ポスター(日本語)

ポスター会場(朱鷺メッセ 1階 展示ホールA)

### 脳血管障害 急性期 17:00~18:30

座長: 永金 義成 (京都第二赤十字病院 脳神経内科)

P-050-1 小脳梗塞におけるmass effectによる減圧開頭術あるいは死亡に至る因子の検討

演者: 仲野 達 (横浜栄共済病院 脳卒中診療科・神経内科)

P-050-2 脳梗塞発症前の認知症患者を除外した急性期脳梗塞患者におけるせん妄の予測因子と転帰

演者: 熊井 康敬 (社会医療法人財団 白十字会 白十字病院 脳血管内科・神経内科)

P-050-3 塞栓性レンズ核線条体動脈領域梗塞における梗塞拡大と症状進行に関する検討

演者: 永金 義成 (京都第二赤十字病院 脳神経内科)

P-050-4 透析症例の脳卒中急性期診療について

演者: 正ヶ峯啓太 (公益財団法人慈愛会 今村病院分院 神経内科)

P-050-5 当院の脳静脈洞血栓症患者的臨床的特徴

演者: 高谷 美和 (名古屋医療センター)

### 脳血管障害 症状 17:00~18:30

座長: 野村 浩一 (塩田病院 脳神経内科)

P-051-1 めまいを主徴とした一過性脳虚血発作の臨床的特徴

演者: 古川 裕一 (帝京大学医学部 神経内科)

P-051-2 前庭神経核の小梗塞は偽前庭徴候を呈しうる

演者: 河村 保臣 (帝京大学病院 神経内科)

P-051-3 頭痛・頸部痛のみを呈した椎骨動脈解離症例の検討

演者: 外山祐一郎 (九州医療センター 脳血管センター臨床研究センター脳血管・神経内科)

P-051-4 椎骨動脈解離に伴うめまいの臨床的特徴

演者: 福原 康介 (福岡大学 医学部 神経内科)

P-051-5 脳梗塞の原因を中大脳動脈解離と考えた3症例

演者: 齊藤 智成 (日本医科大学大学院医学研究科 神経内科学分野 / 医療法人 SHIODA 塩田病院 脳卒中センター)

21日(木)ポスター  
(日本語)

## 脳血管障害 抗凝固療法1 17:00~18:30

座長：山下 眞史（川崎医科大学附属川崎病院 脳卒中科）

P-052-1 非弁膜症性心房細動における新・旧経口抗凝固薬についての検討

演者：佐藤 進（亀田総合病院 神経内科）

P-052-2 抗凝固療法中に発症した脳梗塞症例についての検討

演者：板谷早希子（JAとりで総合医療センター）

P-052-3 当院における心原性脳梗塞に対する抗凝固薬の使用経験

演者：長見 周平（市立奈良病院 神経内科）

P-052-4 新規経口抗凝固薬発売前後における、心原性脳塞栓症での抗凝固薬服用状況の比較検証

演者：梅田 能生（長岡赤十字病院 神経内科）

P-052-5 ワルファリン内服中脳出血に対する第IX因子複合体製剤の使用による効果

演者：植村 順一（川崎医科大学病院 脳卒中科）

## 脳血管障害 抗凝固療法2 17:00~18:30

座長：藤ヶ崎浩人（都立墨東病院 内科）

P-053-1 経口抗凝固薬の使用状況の短期推移

演者：今関 良子（横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 神経内科）

P-053-2 心内血栓を有し、アピキサバン内服開始後に発症した心原性脳塞栓症の臨床的検討

演者：大谷木正貴（東京都立墨東病院 神経内科）

P-053-3 脳梗塞急性期のApixaban切り替え投与後に生じた脳出血の1例

演者：山口 智久（福井大学病院神経内科）

P-053-4 心房細動合併脳梗塞/TIA患者におけるNOAC登場前後の発症前抗血栓薬の服用状況の推移

演者：中島 翔（順天堂大学医学部附属順天堂医院 脳神経内科）

P-053-5 Apixaban Safety Surveillance: Japanese Patients with NVAf and Prior Stroke/TIA

演者：矢坂 正弘（国立病院機構九州医療センター 脳血管・神経内科）

## 脳血管障害 rt-PA1 17:00~18:30

座長：真邊 泰宏（岡山医療センター 神経内科）

P-054-1 rt-PA療法を施行した急性期脳梗塞患者においてCKDが及ぼす影響についての臨床的検討

演者：真邊 泰宏（岡山医療センター 神経内科）

P-054-2 脳梗塞t-PA静注療法の適応時間拡大による治療成績の動向

演者：寺澤 英夫（兵庫県立姫路循環器病センター 神経内科）

P-054-3 発症から来院時間に注目した脳梗塞t-PA治療に関する検討

演者：数田 知之（春日井市民病院 神経内科）

P-054-4 簡易版NIHSSによりrt-PA静注療法後24時間の神経学的評価を安全に行える。

演者：井手 俊宏（佐賀大学病院 神経内科）

P-054-5 当院における急性期脳梗塞患者に対するrt-PA静注療法の治療成績

演者：安田 千春（独立行政法人労働者健康福祉機構九州労災病院）

## 脳血管障害 rt-PA2 17:00~18:30

座長：平原 智雄（熊本赤十字病院 神経内科）

P-055-1 IVtPA療法前のMRI-DWI 大脳白質病変の存在と転帰についての検討

演者：三浦 健（東邦大学医療センター大森病院）

P-055-2 ラクナ梗塞に対するrt-PA静注療法の検討

演者：平原 智雄（熊本赤十字病院 神経内科）

P-055-3 急性期脳梗塞症におけるrt-PA適応症例増加の要因について

演者：富満 弘之（JAとりで総合医療センター 神経内科）

P-055-4 当院の治療成績からみたrt-PA治療可能時間延長による変化の検討

演者：今村 栄次（翠清会梶川病院 脳神経内科）

P-055-5 rt-PA静注療法による脳出血合併予測因子の検討

演者：浅川 洋平（獨協医科大学 神経内科 脳卒中部門）

P-055-6 穿通枝梗塞に対するアルテプラゼ静注療法の検討

演者：渡辺光太郎（国立病院機構 大阪南医療センター）

## アルツハイマー病 バイオマーカー, 検査法 17:00~18:30

座長: 瓦林 毅 (弘前大学大学院医学研究科脳神経内科学講座)

P-056-1 MCI及びADのバイオマーカーとしての銅イオン親和性アルブミンの検討

演者: 山本 圭一 (大阪市立大学医学部 老年内科・神経内科)

P-056-2 神経疾患における脳脊髄液および血液バイオマーカーの検討

演者: 仲田 崇 (弘前大学 脳神経内科)

P-056-3 軽度認知障害のバイオマーカーとしての血清ビタミンD値の有用性

演者: 合馬 慎二 (福岡大学病院 神経内科)

P-056-4 もの忘れ外来受診者における時計描画検査, Memory Impairment Screen, Mini-Cogの比較

演者: 川合 圭成 (市立四日市病院脳神経内科)

P-056-5 当院におけるハイブリッド版を用いたMMSEとHDS-Rの比較検討

演者: 古田みのり (老年病研究所附属病院神経内科)

## 認知症診断 症例 17:00~18:30

座長: 伊藤 益美 (小山田記念温泉病院 神経内科)

P-057-1 白質異常症におけるCSF1R変異陽性・陰性例の臨床・脳画像所見の検討

演者: 近藤 恭史 (小諸厚生総合病院 神経内科/信州大学医学部脳神経内科, リウマチ・膠原病内科)

P-057-2 純粋無動の臨床的検討

演者: 佐藤謙一郎 (東京大学医学部附属病院 神経内科)

P-057-3 病理診断が大脳皮質基底核変性症であった症例の臨床診断についての検討

演者: 伊藤 益美 (小山田記念温泉病院 神経内科)

P-057-4 扁桃核腫大を伴い、認知症を呈する一群の経時的検討

演者: 仁科 裕史 (東京都健康長寿医療センター 神経内科)

## パーキンソン病診断 DAT-SCAN6 17:00~18:30

座長：湯浅 龍彦（鎌ヶ谷総合病院 千葉神経難病医療センター・難病脳内科）

P-058-1 DATイメージングを用いた多系統萎縮症（MSA-C）の線条体機能低下時期の検討

演者：榊原 聡子（東名古屋病院 神経内科）

P-058-2 特発性正常圧水頭症と進行性核上性麻痺：Datscanの診断的意義について

演者：大宮 貴明（鎌ヶ谷総合病院千葉神経難病医療センター・難病脳内科）

P-058-3 QSPECT再構成を用いたドパミントランスポーターシンチグラフィにおけるSBRの有用性

演者：中嶋 信人（北村山公立病院 神経内科）

P-058-4 パーキンソン病の臨床病型とDaT-SPECTの検討 - 振戦優位群と固縮無動群の比較 -

演者：加藤 重典（名古屋第二赤十字病院 神経内科）

P-058-5 DaT Scanによるパーキンソン病・症候群診断精度の統計学的検討

演者：峠 理絵（大阪赤十字病院 神経内科）

## パーキンソン病 DAT-SCAN7・その他 17:00~18:30

座長：荒木 俊彦（川口市立医療センター 神経内科）

P-059-1 パーキンソン病とその関連疾患におけるDaT Scan による検討

演者：荒木 俊彦（川口市立医療センター 神経内科）

P-059-2 純粹無動症におけるDATスキャン画像-パーキンソン病との比較検討-

演者：佐々木美幸（公立学校共済組合 関東中央病院 神経内科）

P-059-3 神経メラニンMRI画像についての基礎的検討

演者：丸浜伸一郎（京都大学大学院医学研究科 脳病態生理学講座 臨床神経学）

P-059-4 レビー小体病と非レビー小体病における核医学画像所見の検討

演者：小竹 泰子（国立病院機構 北陸病院 神経内科）

## パーキンソン病臨床 核医学 17:00~18:30

座長：神里 尚美（県立南部医療センター・こども医療センター 神経内科）

P-060-1 パーキンソン病における心臓副交感神経機能とMIBG心筋シンチグラフィーとの関連の検討

演者：鈴木 将史（名古屋大学神経内科）

P-060-2 パーキンソン病関連疾患におけるMIBG心筋シンチグラフィー，嗅覚検査，黒質高輝度変化

演者：藤田 裕明（獨協医科大学病院 神経内科）

P-060-3 パーキンソン病患者における心筋MIBGシンチグラフィーの経時変化

演者：油川 陽子（国立病院機構旭川医療センター 脳神経内科）

P-060-4 イストラデフィリン長期投与の有効性検討とリンパ球アデノシンA2A受容体mRNA定量

演者：神里 尚美（県立南部医療センター・こども医療センター 神経内科）

P-060-5 イオフルパンを用いたパーキンソンニズム診療の実際—画像パラメータとパーキンソンニズム

演者：前田 泰宏（長崎川棚医療センター 臨床研究部／長崎川棚医療センター 神経内科）

## パーキンソン病診断 バイオマーカー 17:00~18:30

座長：福井 俊哉（かわさき記念病院）

P-061-1 Lewy body diseaseの診断補助に皮膚生検はなりうる

演者：仙石 鍊平（東京都健康長寿医療センター 神経内科／東京都健康長寿医療センター 高齢者ブレインバンク）

P-061-2 レビー小体病における認知機能低下と脳脊髄液バイオマーカーとの関連

演者：金丸 和富（東京都健康長寿医療センター 神経内科）

P-061-3 血漿中  $\alpha$ -synuclein濃度のパーキンソン病バイオマーカーとしての有用性について

演者：石井亮太郎（京都府立医科大学 神経内科）

P-061-4 孤発性パーキンソン病患者髄液中の $\alpha$ -synuclein発現量の検討

演者：鈴木 康博（旭川医療センター 脳神経内科／旭川医療センター 臨床研究部）

P-061-5 Aphasia in clinically-diagnosed dementia with Lewy bodies (DLB)

演者：福井 俊哉 (かわさき記念病院)

## パーキンソン病診断 生化学 17:00~18:30

座長：宮地 隆史 (柳井医療センター)

P-062-1 血液スピラベリング法 (Arterial Spin Labeling, ASL) によるParkinson症候群の鑑別

演者：阿部 和夫 (兵庫医科大学病院 神経内科)

P-062-2 Subclinical elevation of plasma CRP and motor prognosis in Parkinson disease

演者：梅村 敦史 (宇多野病院 神経内科/宇多野病院 臨床研究部)

P-062-3 パーキンソン病症例における糞便中有機酸の分析 (第2報)

演者：村田 芳夫 (広島県立障害者リハビリテーションセンター神経内科)

P-062-4 Serum insulin-like growth factor-1 in Parkinson's disease and related disorders

演者：沼尾 文香 (獨協医科大学病院 神経内科)

P-062-5 パーキンソン病における微量元素の検討

演者：竹田 育子 (柳井医療センター 神経内科)

P-062-6 家族性パーキンソン病における異染性白質ジストロフィー責任遺伝子の寄与の検討

演者：金井 数明 (順天堂大学医学部附属順天堂医院 脳神経内科)

## パーキンソン病治療 イストラデフィリンなど 17:00~18:30

座長：山元 敏正 (埼玉医科大学 神経内科)

P-063-1 イストラデフィリンのパーキンソン病患者の非運動症状に対する影響の検討

演者：渡辺 千種 (広島西医療センター 神経内科)

P-063-2 当科におけるイストラデフィリン使用状況と臨床効果

演者：佐々木 直 (聖マリアンナ医科大学病院 神経内科)

P-063-3 イストラデフィリンのParkinson病に対する臨床的有用性の検討

演者：山元 敏正 (埼玉医科大学 神経内科)

P-063-4 当科外来におけるパーキンソン病患者の薬物治療動向と睡眠障害改善効果の検討

演者：山口 滋紀 (横浜市立市民病院 神経内科)

P-063-5 Randomized, controlled trial of reduced coenzyme Q10 for Parkinson's disease

演者：頼高 朝子（順天堂大学附属越谷病院 神経内科／順天堂大学医学部附属順天堂医院 脳神経内科）

### パーキンソン病治療 ゾニサミド 17：00～18：30

座長：石田 義則（竹田総合病院 脳神経疾患センター神経内科）

P-064-1 ゾニサミド内服がパーキンソン病のすくみ足と非運動症状に及ぼす影響

演者：安部 真彰（山口大学大学院医学系研究科神経内科学）

P-064-2 パーキンソン病におけるZonisamideの使用状況と有効性の検討

演者：岡崎 敏郎（熊本再春荘病院 神経内科）

P-064-3 当院におけるゾニサミド（ZNS）の使用実態～投与量選択基準と有効性～

演者：石田 義則（竹田総合病院 脳神経疾患センター神経内科）

P-064-4 パーキンソン病患者の治療抵抗性振戦に対するゾニサミド25mgの有効性の検討

演者：遠藤 邦幸（名古屋第二赤十字病院神経内科）

### パーキンソン病治療 ロチゴチン 17：00～18：30

座長：法化 図陽一（大分県立病院 神経内科）

P-065-1 パーキンソン病患者におけるロチゴチンパッチ剤の有用性についての検討

演者：江澤 直樹（長野赤十字病院 神経内科）

P-065-2 ロチゴチンの忍容性に関する検討

演者：坂尻 顕一（金沢医療センター 神経内科）

P-065-3 ロチゴチンにより嚥下障害が改善したパーキンソン病患者1例の嚥下造影を用いた検討

演者：平山 剛久（東邦大学医療センター大森病院 神経内科）

P-065-4 進行期パーキンソン病患者の難治症状に対するロチゴチンの効果

演者：岡田 雅仁（横浜南共済病院 神経内科）

P-065-5 当科におけるロチゴチンの使用経験

演者：法化 図陽一（大分県立病院 神経内科）

- P-065-6 アンケートを用いた、パーキンソン病患者に対するロチゴチンの有用性についての検討  
演者：白石 渉 (小倉記念病院)

### パーキンソン病治療 その他 17:00~18:30

座長：永井 将弘 (愛媛大学病院 臨床薬理センター)

- P-066-1 牛乳でのL-dopa合剤服用の有効性の検討  
演者：向井 洋平 ((独) 国立精神・神経医療研究センター病院 神経内科)
- P-066-2 パーキンソン病における高ホモシステイン血症に対する葉酸の効果  
演者：山田 人志 (横浜神経内科・内科クリニック)
- P-066-3 パーキンソン病治療における八升豆の可能性について (L-DOPA薬物動態の検討)  
演者：阪田麻友美 (和歌山県立医科大学 神経内科)
- P-066-4 取り下げ演題
- P-066-5 パーキンソン病患者認知機能へのトリヘキシフェニジルとアママンタジンの影響  
演者：岩城 寛尚 (愛媛大学 薬物療法・神経内科)

### パーキンソン病治療 DBS1 17:00~18:30

座長：柏原 健一 (岡山旭東病院 神経内科)

- P-067-1 STN-DBSを施行した行動障害を伴うパーキンソン病患者の長期予後  
演者：柏原 健一 (岡山旭東病院 神経内科)
- P-067-2 視床下核脳深部刺激療法はパーキンソン病の便秘および大腸の運動異常を改善しうる  
演者：内山 智之 (獨協医科大学 排泄機能センター/獨協医科大学 神経内科/千葉大学 医学部 神経内科)
- P-067-3 パーキンソン病に対する深部脳刺激療法  
～術前apathy scaleと術後QOLの関連性～  
演者：樋口 正晃 (福岡大学医学部 神経内科)
- P-067-4 パーキンソン病における脳深部刺激療法後の脳血流、糖代謝と認知・心理学的評価の変化  
演者：加納 崇裕 (北海道大学 神経内科)

P-067-5 愛媛県における脳深部刺激療法 (DBS) の現状と特徴について  
演者：矢部 勇人 (愛媛大学病院 薬物療法・神経内科/済生会松山病院 神経内科)

P-067-6 パーキンソン病の姿勢反射障害に対する直流前庭電気刺激の効果  
演者：形岡 博史 (奈良県立医科大学病院 神経内科)

### パーキンソン病治療 DBS2 17:00~18:30

座長：長谷川有香 (西新潟中央病院 神経内科)

P-068-1 QPSを用いたパーキンソン病患者におけるL-DOPAによる大脳皮質可塑性変化の検討  
演者：田中 信行 (東京大学病院 神経内科)

P-068-2 パーキンソン病患者の注視範囲狭小化に対するDeep Brain Stimulationの影響  
演者：徳重 真一 (東京大学大学院医学系研究科 神経内科)

P-068-3 視床下核脳深部刺激術後のパーキンソン病患者における発声障害と喉頭機能異常の検討  
演者：坪井 崇 (名古屋大学医学部神経内科)

P-068-4 パーキンソン病患者の、視床下核脳深部刺激療法後の臨床経過と体重変化との関係  
演者：長谷川有香 (西新潟中央病院 神経内科)

P-068-5 パーキンソン病に対する脳深部刺激療法 手術を行わなかった症例について  
演者：岸田 日帯 (横浜市立大学市民総合医療センター 神経内科)

### 遺伝性脊髄小脳変性症1 17:00~18:30

座長：古谷 博和 (高知大学病院 老年科・循環器・神経内科講座)

P-069-1 脊髄小脳変性症6型, 31型とその合併症例を有する家系の追跡調査  
演者：大森 博之 (山鹿中央病院 神経内科)

P-069-2 Autosomal recessive spastic ataxia of Charlevoix-Saguenayの一家系の臨床的検討  
演者：大井 長和 (京都博愛会病院 神経内科)

P-069-3 4例のSCA8の長期経過と1剖検症例の病理解析  
演者：古谷 博和 (高知大学医学部神経内科)

P-069-4 SCA31患者45症例における臨床徴候の検討  
演者：米原 正樹 (東京都立神経病院 脳神経内科)

- P-069-5 脊髄小脳変性症症例における甲状腺自己抗体と小脳失調の重症度の検討  
演者：銭谷 怜史（東京医科歯科大学 脳神経病態学）

## 遺伝性脊髄小脳変性症2 17：00～18：30

座長：深江 治郎（福岡大学病院 神経内科）

- P-070-1 脊髄小脳失調症患者におけるhot cross bun signの検討  
演者：東 美和（東京医科歯科大学大学院脳神経病態学（神経内科））
- P-070-2 当院における脊髄小脳変性症(SCA)の遺伝子変異の頻度および病型毎の臨床症状  
演者：柳本祥三郎（福岡大学病院 神経内科）
- P-070-3 当施設における脊髄小脳変性症の分子疫学の解明  
演者：金井 雅裕（(独)国立精神・神経医療研究センター病院 神経内科）
- P-070-4 Machado-Joseph病の診療状況と臨床経過  
演者：石田 千穂（医王病院 神経内科）
- P-070-5 DRPLAの睡眠時脳波の特徴  
演者：小林 麗（名古屋医療センター 神経内科）

## 脊髄小脳変性症 画像 17：00～18：30

座長：堀内恵美子（相模原病院 神経内科）

- P-071-1 脊髄小脳変性症の臨床症候(ICARS)とMRI小脳体積との関連  
演者：原 大祐（聖マリアンナ医科大学病院 神経内科）
- P-071-2 脊髄小脳変性症における小脳体積：評価法の信頼性および妥当性の検討  
演者：眞木 二葉（聖マリアンナ医科大学病院 神経内科）
- P-071-3 脊髄小脳変性症の小脳体積萎縮速度の比較  
演者：田中 成明（聖マリアンナ医科大学病院 神経内科）
- P-071-4 脊髄小脳変性症の構音症状と画像所見の検討  
演者：堀内恵美子（相模原病院 神経内科）
- P-071-5 The correlation of non-motor and motor dysfunction in spinocerebellar ataxia  
演者：武井 麻子（北祐会神経内科病院 神経内科・リハビリ科）

## 脊髄小脳変性症 定量評価 17:00~18:30

座長：他田 正義 (新潟大学脳研究所 神経内科)

P-072-1 プリズム適応を用いた小脳運動学習の定量評価 (続報)

演者：松村 謙 (都立駒込病院 脳神経内科)

P-072-2 Kinect を用いた3次元歩行解析システムによる小脳性歩行障害の解析

演者：他田 正義 (新潟大学脳研究所 神経内科)

P-072-3 脊髄小脳変性症における眼球運動の解析 -8方向計測の試み

演者：寺田さとみ (東京大学病院 神経内科)

P-072-4 脊髄小脳変性症に対する反復経頭蓋磁気刺激療法とリハビリテーションの併用効果の検討

演者：和田 直樹 (群馬大学病院 リハビリテーション科)

P-072-5 脊髄小脳変性症における運動学習障害の評価

演者：上田 直久 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 神経内科)

## その他の小脳失調症2 17:00~18:30

座長：吉田 邦広 (信州大学医学部 神経難病学講座 神経遺伝学部門)

P-073-1 延髄・脊髄優位型アレキサンダー病の臨床的・遺伝学的検討

演者：吉田 誠克 (京都府立医科大学 神経内科)

P-073-2 当科で診断した自己免疫性小脳失調症の臨床的検討

演者：谷口 雄大 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 神経内科老年病学)

P-073-3 進行性核上性麻痺と小脳症状

演者：布村 仁一 (青森県立中央病院 神経内科 (脳卒中ケアユニット))

P-073-4 脳表ヘモジデリン沈着症に対する瘻孔閉鎖術と鉄キレート剤の有効性と評価方法の検討

演者：笠井悠里葉 (東京医科歯科大学大学院 脳神経病態学)

P-073-5 皮質性小脳萎縮症の臨床診断の深度に関する検討 - 診断基準案の策定に向けて -

演者：吉田 邦広 (信州大学医学部 神経難病学講座 分子遺伝学部門 / 信州大学医学部附属病院 脳神経内科, リウマチ・膠原病内科)

## 小脳失調症 病態 17:00~18:30

座長：足立 芳樹（松江医療センター 臨床研究部）

### P-074-1 多系統萎縮症の血清マイクロRNAの解析

演者：久米 広大（香川大学病院 神経内科）

### P-074-2 歯状核赤核・淡蒼球ルイ体萎縮症遺伝子発現細胞系のRNAseqによる検討

演者：波多野敬子（東京大学大学院医学系研究科脳神経医学専攻神経内科学）

### P-074-3 SCA14の新規変異(L121P)を認めた四国の1家系

演者：沖 良祐（徳島大学病院 神経内科）

### P-074-4 多系統萎縮症におけるCOQ2およびALDH2遺伝子多型の検討

演者：足立 芳樹（国立病院機構松江医療センター 神経内科）

## 多発性硬化症 臨床 17:00~18:30

座長：工藤 雅子（岩手医科大学病院 神経内科・老年科）

### P-075-1 多発性硬化症における神経伝導速度検査と軸索興奮特性検査による末梢神経病変の検討

演者：藤巻 基紀（順天堂大学医学部附属順天堂医院 脳神経内科）

### P-075-2 多発性硬化症自験例における一次性頭痛の調査

演者：水野 昌宣（岩手医科大学 神経内科・老年科）

### P-075-3 多発性硬化症と視神経脊髄炎患者のリハビリテーション効果の比較

演者：上野 正夫（兵庫県立リハビリテーション中央病院 神経内科）

### P-075-4 ステロイド減量に伴い再発を繰り返す多発性硬化症の臨床病型の検討

演者：沼波 仁（東京医科歯科大学病院 脳神経病態学講座）

## 多発性硬化症 免疫 17:00~18:30

座長：宮崎 雄生（北海道医療センター 神経内科）

### P-076-1 多発性硬化症患者におけるTLR/CD40刺激によるB細胞サイトカインの解析

演者：岡田洋一郎（京都大学大学院医学研究科 臨床神経学）

- P-076-2 ナタリズマブ投与中の多発性硬化症患者における炎症性・制御性T細胞の動態  
 演者：木村 公俊（国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 免疫研究部／京都大学大学院医学研究科 臨床神経学）
- P-076-3 ヒト単球のインターフェロンシグナル経路における翻訳後修飾に関する研究  
 演者：宮崎 雄生（北海道医療センター 臨床研究部／北海道医療センター 神経内科）
- P-076-4 抗MOG抗体陽性の視神経炎，脊髄炎における末梢血T・Bリンパ球サブセットの検討  
 演者：田中 覚（埼玉医科大学総合医療センター 神経内科）

### 多発性硬化症 病態 17:00～18:30

座長：木村 暁夫（岐阜大学大学院医学系研究科 神経内科・老年学分野）

- P-077-1 Progression of multiple sclerosis is associated with ChGn-1 polymorphism  
 演者：西郷 和真（近畿大学病院 神経内科）
- P-077-2 多発性硬化症一卵性双生児不一致例での新たなレトロエレメント挿入の可能性  
 演者：河野 祐治（大牟田病院 神経内科）
- P-077-3 自己免疫性神経疾患における新規抗血管内皮抗体の同定と特異性の検討  
 演者：吉倉 延亮（岐阜大学大学院医学系研究科 神経内科・老年学分野）
- P-077-4 脱髄性中枢神経疾患における髄液中アデノシンデアミナーゼ値の検討  
 演者：濱谷 美緒（洛和会音羽病院）

### その他の神経免疫疾患1 髄膜炎など 17:00～18:30

座長：川本 未知（神戸市立医療センター中央市民病院 神経内科）

- P-078-1 当院での神経ベーチェット病8例の検討  
 演者：渡部 真志（名古屋医療センター 神経内科）
- P-078-2 無菌性髄膜炎を呈する神経好中球病症例の臨床像の検討  
 演者：佐藤 武文（東京都立墨東病院 内科）

P-078-3 Eculizumab投与により16年間延べ121回にわたる反復性無菌性髄膜炎が消失した1例

演者：川本 未知（神戸市立医療センター中央市民病院 神経内科）

P-078-4 中枢神経と末梢神経の両者が傷害された神経免疫疾患の2症例

演者：小西 宏史（富山大学病院 神経内科）

P-078-5 画像所見に乏しいmyelopathyの症例検討

演者：森原 啓介（国立病院機構 横浜医療センター 神経内科）

### 末梢神経障害 CIDP1 17：00～18：30

座長：松井 尚子（徳島大学病院 神経内科）

P-079-1 慢性炎症性脱髄性多発根神経炎(CIDP)17例の臨床背景とIVIg治療状況

演者：小黒 浩明（鳥根大学病院 神経内科）

P-079-2 慢性炎症性脱髄性多発根神経炎（CIDP）の臨床像と治療

演者：岡本 智子（国立精神・神経医療研究センター病院 神経内科）

P-079-3 CIDPの神経肥厚に影響を及ぼす因子に関する検討

演者：津川 潤（福岡大学病院 神経内科）

P-079-4 当院における慢性炎症性脱髄性多発根ニューロパチーの治療的予後

演者：大島 淳（聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 神経内科）

P-079-5 非典型的慢性炎症性脱髄性多発根神経炎(CIDP)における治療選択薬と長期予後における検討

演者：飯田真太郎（東京医科歯科大学医学部付属病院）

P-079-6 典型的慢性炎症性脱髄性多発根神経炎（CIDP）における長期維持療法の検討

演者：鈴木 基弘（東京医科歯科大学大学院 脳神経病態学）

### 末梢神経障害 CIDP2など 17：00～18：30

座長：宇高不可思（住友病院 神経内科）

P-080-1 CIDP, MMN患者の受診に至る経過の特徴

演者：小笠原淳一（山口大学大学院医学系研究科 神経内科学）

P-080-2 CIDP患者末梢神経の可視化および定量解析法の開発

演者：石川 等真（藤田保健衛生大学 脳神経内科学）

P-080-3 糖尿病合併慢性炎症性脱髄性多発根ニューロパチーについての臨床的検討

演者：鈴木 仁（帝京大学ちば総合医療センター 神経内科）

P-080-4 後根神経節炎におけるIVIG治療効果および脛骨神経SEPの経時的変化の検討

演者：田村 暁子（住友病院 神経内科）

P-080-5 免疫介在性ニューロパチーにおけるBAFFの発現に関する免疫組織学的検討

演者：川崎 照晃（武田病院 神経脳血管センター）

### 末梢神経障害 家族性アミロイドポリニューロパチー1 17:00~18:30

座長：吉澤 利弘（NTT東日本関東病院 神経内科）

P-081-1 孤発性トランスサイレチン変異FAP(I107V)の鑑別診断におけるCIDPとの比較研究

演者：興 かがり（NTT東日本 関東病院 神経内科）

P-081-2 家族性アミロイドポリニューロパチーの早期診断における皮膚生検の有用性

演者：増田 曜章（熊本大学 大学院生命科学研究部神経内科学分野）

P-081-3 FAPとSSAにおけるMIBG心筋シンチグラフィーの比較検討

演者：井 建一郎（地域医療機能推進機構 熊本総合病院／熊本大学大学院神経内科学分野）

P-081-4 トランスサイレチン型アミロイドポリニューロパチーの遺伝子変異型および表現型の解析

演者：天野 朋子（熊本大学大学院 神経内科）

P-081-5 トランスサイレチン型家族性ポリニューロパチーに対するタファミジスの第三相試験成績

演者：関島 良樹（信州大学医学部 脳神経内科，リウマチ・膠原病内科／信州大学 バイオメディカル研究所）

P-081-6 家族性アミロイドポリニューロパチーのアミロイド沈着とイオンチャンネルの関連

演者：三隅 洋平（熊本大学病院 神経内科）

## 末梢神経障害 家族性アミロイドポリニューロパチー2 17:00~18:30

座長：長坂 高村（山梨大学病院 神経内科）

P-082-1 アミロイドーシス診療体制構築事業の平成26年度病型診断の報告

演者：山下 太郎（熊本大学病院 神経内科 アミロイドーシス診療体制構築事業）

P-082-2 Val30Met TTR型FAP患者の末梢神経障害に対するジフルニサルの中期的効果

演者：大橋 信彦（信州大学医学部脳神経内科 リウマチ・膠原病内科）

P-082-3 家族性アミロイドポリニューロパチー(FAP)に対する肝移植54例の治療評価

演者：鈴木 彩子（信州大学医学部脳神経内科、リウマチ・膠原病内科）

P-082-4 高知県在住の高齢発症家族性アミロイドーシス4家系の特徴

演者：宮本 由賀（高知大学医学部神経内科）

P-082-5 FAP末梢神経におけるcathepsin D発現の超微形態学的検討

演者：長坂 高村（山梨大学病院 神経内科）

P-082-6 医原性トランスサイレチン型アミロイドポリニューロパチーの病態解析

演者：津田 幸元（熊本大学大学院生命科学研究部 先端生命医療科学部門 脳神経科学講座神経内科学分野）

## てんかん 急性期 17:00~18:30

座長：田村 正人（長岡西病院 神経内科）

P-083-1 けいれん，てんかんによる緊急入院患者の特徴

演者：田村 正人（長岡西病院 神経内科）

P-083-2 痙攣発作に対する救急室でのイーケプラ大量経口投与の有用性

演者：傳 和真（京都第一赤十字病院 脳神経・脳卒中科）

P-083-3 虚血性脳卒中発症後のけいれん発作－てんかん症候群となるリスクの検討－

演者：川上 治（安城更生病院 神経内科）

P-083-4 急性期病院における非けいれん性てんかん重積状態に関する後方視的検討

演者：小阪 崇幸（国立病院機構 熊本医療センター 神経内科）

P-083-5 急性脳症とてんかん重積状態の病態解析－合併の実態と臨床像

演者：梁 成勲（国際医療福祉大学熱海病院 神経内科）

## てんかん 妊婦・高齢者 17:00~18:30

座長：金澤 俊郎（横浜市立みなと赤十字病院 神経内科）

P-084-1 当院に入院となった高齢者てんかん100例についての検討

演者：堀内 一宏（帯広厚生病院 神経内科）

P-084-2 当院に入院した高齢発症てんかん患者の臨床的特徴

演者：佐藤 宏匡（相澤病院 神経内科）

P-084-3 亜急性認知障害とADL低下で発症し管理に難渋した高齢発症  
非典型てんかん重積3例

演者：金澤 俊郎（横浜市立みなと赤十字病院 神経内科）

P-084-4 新規抗てんかん薬登場後の出産・授乳時における抗てんかん  
薬の使用実態

演者：重藤 寛史（九州大学大学院医学研究院神経内科学）

P-084-5 救急外来を受診した高齢者てんかん患者の検討

演者：卜蔵 浩和（鳥根県立中央病院 神経内科）

## てんかん 治療 17:00~18:30

座長：河野 豊（茨城県立医療大学 神経内科）

P-085-1 当院における難治性痙攣発作症例に対するチオペンタールナ  
トリウムの使用成績について

演者：田尾 修（青梅市立総合病院 神経内科）

P-085-2 Fosphenytoin sodium hydrateの透析除去率の検討

演者：野田 翔子（虎の門病院 神経内科）

P-085-3 難治てんかんに対するレベチラセタムを用いた抗てんかん薬  
の薬剤整理

演者：河野 豊（茨城県立医療大学 神経内科）

P-085-4 レベチラセタムおよびラモトリギンの使用経験

演者：石垣征一郎（昭和大学医学部内科学講座神経内科学部門）

## てんかん モニタリング 17:00~18:30

座長：松井 大（天津赤十字病院 神経内科）

P-086-1 痙攣患者の血中アンモニア値：クレアチンキナーゼ値との比  
較（第二報）

演者：土橋 裕一（平塚共済病院 神経内科）

P-086-2 側頭葉てんかんの発作側方性と発作時心拍変化

演者：加藤 量広（東北大学神経内科学分野／東北大学てんかん学分  
野）

P-086-3 長時間脳波モニタリング中のでんかん発作と脈拍の関係についての検討

演者：進村 光規（九州大学病院 神経内科）

P-086-4 てんかん患者の就労状況に関する検討

演者：三枝 隆博（大津赤十字病院 神経内科）

P-086-5 症候性てんかんにおける発作時頻拍：病変の左右局在との相関

演者：小玉 聡（国立国際医療研究センター病院 神経内科）



ポスター  
(英語)

5月21日 (木)



## 2015年5月21日(木)ポスター(英語)

ポスター会場(朱鷺メッセ 1階 展示ホールA)

### Stroke Pathogenesis (B) 17:00~18:30

Chair : Masayuki Ueda (Department of Neurological Science, Nippon Medical School Graduate School of Medicine)

Pe-020-1 Lysophosphatidylcholine induces iNOS expression in ischemic penumbra microglia

Speaker : Yuri Inose

(Department of Neurology, Tokyo Women's Medical University / Department Pathology, Tokyo Women's Medical University)

Pe-020-2 A regulatory mechanism of D serine-serine racemase in cerebral ischemia

Speaker : Akihiro Watanabe

(Department of Neurology, Osaka University Graduate School of Medicine)

Pe-020-3 Edaravone protects hypoperfused cerebral white matter through oligodendrogenesis

Speaker : Nobukazu Miyamoto

(Department of Neurology, Juntendo Urayasu hospital / Neuroprotection Research Lab, Department of Radiology, Massachusetts General Hosp, and Harvard Medical School)

Pe-020-4 EPA-E expands therapeutic time window in rat focal ischemia-reperfusion model

Speaker : Masayuki Ueda

(Department of Neurological Science, Nippon Medical School Graduate School of Medicine)

Pe-020-5 Analyses of the postischemic expression of the anti-angiogenic factor VEGF165b

Speaker : Masanori Ishikawa

(Department of Neurology, Brain Research Institute, Niigata University)

Pe-020-6 Phosphorylated recombinant HSP27 protects brain of BBB disruptions animal models

Speaker : Yoshiaki Shimada

(Department of Neurology, Juntendo University School of Medicine)

## Stroke Therapy Clinical research (A) 17:00~18:30

Chair : Hiroki Takano (Tachikawa General Hospital)

Pe-021-1 Cerebral hemorrhage after t-PA in renal dysfunction ischemic stroke patients

Speaker : Howard Chao  
(Cardinal Tien Hospital)

Pe-021-2 The transbrachial guide-sheath for direct CCA cannulation in CCA stenting

Speaker : Shigen Kasakura  
(Department of Stroke Treatment, Shonan Kamakura General Hospital Stroke Center)

Pe-021-3 Carotid artery stenting prevents progressive stroke due to mobile plaque

Speaker : Masahiro Oomura  
(Department of Neurology, Nagoya City East Medical Center)

Pe-021-4 Mild balloon-only PTA for intracranial-intradural arterial stenosis

Speaker : Hiroki Takano  
(Neurology Service, Tachikawa General Hospital)

Pe-021-5 Distal Aspiration with Stent Retriever Assisted Thrombectomy, Report of 2 Cases

Speaker : Yohei Takenobu  
(Department of Neurosurgery, Kyoto University Graduate School of Medicine)

## Stroke Therapy Basic (A) 17:00~18:30

Chair : Kentaro Deguchi (Department of Neurology, Okayama University)

Pe-022-1 Reducing Hemorrhagic Complication by Dabigatran with tPA in Stroke Rat

Speaker : Syoichiro Kono  
(Department of Neurology Okayama University)

Pe-022-2 Long-term amelioration of telmisartan on PPAR-gamma in SHR-SR after tMCAO

Speaker : Kentaro Deguchi  
(Department of Neurology, Okayama University)

Pe-022-3 Therapeutic Efficacy of Angiotensin II Vaccine to Cerebral Infarction in Rats

Speaker : Kouji Wakayama

(Department of Advanced Clinical Science and Therapeutics, University of Tokyo)

Pe-022-4 Oligonucleotide reduced gene expression in focal ischemic brain in mice

Speaker : Fuying Li

(Dept. of Neurology and Neurological Science, Tokyo Medical And Dental University)

Pe-022-5 Blood-derived brain macrophages contribute to spontaneous recovery after stroke

Speaker : Yasuhiro Nishiyama

(Department of Neurology, Nippon Medical School Musashi Kosugi Hospital/Department of Neurological Science, Graduate School of Medicine, Nippon Medical School/Department of Neurosurgery, Stanford University)

Pe-022-6 Intravenous administration of dental pulp stem cells in a rodent stroke model

Speaker : Chikako Nito

(Department of Neurological Science, Graduate School of Medicine, Nippon Medical School)

## **Dementia Clinical research Vascular dementia 17 : 00~18 : 30**

Chair : Nagato Kuriyama (Dep of Epidemiology for Community Health and Medicine, Dep of Neurology, Kyoto Prefectural University of Medicine)

Pe-023-1 Prevalence of Vascular Cognitive Impairment in Acute TIA and Minor Stroke

Speaker : Muktader A. Kalbi

(University of Santo Tomas Hospital)

Pe-023-2 The effect of cilostazol to attention in the patients with white matter ischemia

Speaker : Aya Inoue

(Department of Neurology, Tokyo Medical University)

Pe-023-3 The effect of WMH (MRI-FLAIR) volume on cognition and rCBF in LLD and MCI

Speaker : Kentaro Hirao

(Department of Psychiatry and Behavioral Sciences, Johns Hopkins University / Department of Geriatric medicine, Tokyo Medical University Hospital)

Pe-023-4 Evaluation for platelet activation in vasucular cognitive impairment -Part 2-

Speaker : Nagato Kuriyama

(Department of Epidemiology for Community Health and Medicine, Kyoto Prefectural University of Medicine)

Pe-023-5 Development of an Online Reading Literacy Assessment on Mild Stroke Patient

Speaker : Yu Ching Huang

(Department of Neurology, Kaohsiung Chang Gung Memorial Hospital, Taiwan)

Pe-023-6 A novel presenilin 1 mutation in a sporadic, early-onset dementia with epilepsy

Speaker : Masako Kinoshita

(Department of Neurology, Utano National Hospital, National Hospital Organization)

### **Dementia Clinical research Tauopathy etc. 17 : 00~18 : 30**

Chair : Yasushi Osaki (Department of Neurology, Kochi Medical School Hospital)

Pe-024-1 Early clinical features of progressive supranuclear palsy (PSP)

Speaker : Yukari Morita

(Department of Neurology, Kochi Medical School Hospital)

Pe-024-2 Features preceding the clinical criteria for possible CBD

Speaker : Yasushi Osaki

(Department of Neurology, Kochi Medical School Hospital)

Pe-024-3 Brain metabolic correlates of tau accumulation in progressive supranuclear palsy

Speaker : Shogo Furukawa

(Molecular Neuroimaging Program, Molecular Imaging Center, National Institute of Radiological Sciences / Department of Neurology, Graduate School of Medicine, Chiba University)

Pe-024-4 ROCK inhibitor decreases phosphorylation levels of tau protein

Speaker : Tadanori Hamano

(Second Department of Internal Medicine, Faculty of  
Medical Sciences, University of Fukui)

Pe-024-5 Clinical characteristics of delirium with or without preexisting  
dementia

Speaker : Jun Gotoh

(Department of Neurology, Saiseikai Yokohamashi Tobu  
Hospital)

Pe-024-6 High Incidence of Osteoarthritis in Alzheimer's disease Female  
Subjects

Speaker : Mika Jikumaru

(Kumamoto University Faculty of Life Science, Department  
of Neurology)

### **Dementia Pathogenesis A $\beta$ 17 : 00~18 : 30**

Chair : Shun Shimohama (Department of Neurology, Sapporo Medical  
University School Of Medicine)

Pe-025-1 Effects of antiparkinsonian agents on A $\beta$  and  $\alpha$ S  
oligomerizations in vitro

Speaker : Kenjiro Ono

(Department of Neurology and Neurobiology of Aging,  
Kanazawa University)

Pe-025-2 The molecular mechanism by which Abeta oligomers induce  
BACE1 up-regulation

Speaker : Wataru Araki

(National Institute of Neuroscience, NCNP)

Pe-025-3 Analysis of amyloid precursor protein processing in  
mitochondria

Speaker : Naomi Mamada

(Department of Neurology, University of Tsukuba Faculty  
of Medicine/National Institute of Neuroscience, NCNP)

Pe-025-4 amyloid beta oligomer up-regulates SOCS3 expression in  
mouse primary microglia

Speaker : Naotoshi Iwahara

(Department of Neurology, Sapporo Medical University)

- ★ Pe-025-5 Chaperone-mediated autophagy for degrading Alzheimer-associated toxic peptides (APe-7)

Speaker : Meng-shan Tan

(Department of Neurology, Qingdao Municipal Hospital, China)

- Pe-025-6 ApoE Isoforms Differentially Affect Amyloid beta-Induced Synaptic Toxicity

Speaker : Maiko Uemura

(Department of Neurology, Kyoto University Graduate School of Medicine / School of Human Health Sciences, Kyoto University Graduate School of Medicine)

### Dementia Pathogenesis Lifestyle disease 17 : 00~18 : 30

Chair : Yasumasa Ohyagi (Clinical Research Center, NHO Omuta Hospital)

- Pe-026-1 Temporal changes of microglial activation and alpha7 nAChR in APdE9 mice

Speaker : Akihiro Matsumura

(Department of Neurology, School of Medicine, Sapporo Medical University)

- Pe-026-2 Facilitated production of amyloid-beta in cells under high glucose condition

Speaker : Toshiyuki Tezuka

(Department of Neurology, Brain Research Institute, Niigata University)

- Pe-026-3 Relation of insulin resistance with toxic turn Abeta in 3xTg-AD mice

Speaker : Tomohiro Imamura

(Department of Neurology, Neurological Institute, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University / Division of Endocrinology and Metabolism, Department of Medicine, Kurume University School of Medicine)

- Pe-026-4 Expression profile:mice cerebellum on high fat diet, oxidative stress, and aging

Speaker : Kokoro Ozaki

(Department of Neurology and Neurological Science, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University)

Pe-026-5 Effects of intraventricular insulin in "brain diabetes" rats on the hippocampus

Speaker : Shozo Kito

(Chigasaki Tokushu-kai Clinic)

### **Dementia Pathogenesis Others 17 : 00~18 : 30**

Chair : Hiroshi Hasegawa (Shiga Medical Center for Adults,  
Department of Neurology)

Pe-027-1 Comprehensive phosphoproteome analysis in preclinical Alzheimer's disease brain

Speaker : Kazuhiko Tagawa

(Department of Neuropathology, Medical Research Institute and Center for Brain Integration Research, Tokyo Medical and Dental University)

Pe-027-2 ILEI ameliorates the pathophysiology in Alzheimer's disease

Speaker : Hiroshi Hasegawa

(Shiga Medical Center for Adults)

Pe-027-3 A search for novel interacting proteins to modulate synaptic BACE1 activity

Speaker : Masakazu Miyamoto

(Dept. Human Health Sci. Grad. Sch. Med. Kyoto Univ. /  
Dept. Neuro. Kyoto Univ. Grad. Sch. Med.)

Pe-027-4 Restoration of mitochondrial enzyme and BDNF by lycopene in Alzheimers disease

Speaker : Atish Prakash

(Universiti Teknologi MARA (UiTM), Malaysia)

Pe-027-5 Increased GADD34 in APP transgenic mice

Speaker : Yasuyuki Honjo

(Department of Neurology, Nagaokakyo Hospital /  
Department of Pharmacoepidemiology, Graduate School of Medicine and Public Health, Kyoto University /  
Department of Neurology, Graduate School of Medicine, Kyoto University)

Pe-027-6 Pla2g3 is increased in Alzheimer disease cerebrum and causes reduction of IDE

Speaker : Yoichiro Nishida

(Department of Neurology and Neurological Science,  
Graduate School, Tokyo Medical and Dental University)

## **Dementia Pathogenesis FTLD-tau 17 : 00~18 : 30**

Chair : Yumiko Motoi (Dept of Diagnosis, Prevention and Treatment of Dementia, Juntendo University School of Medicine)

Pe-028-1 Cerebral hypoperfusion causes tau hyperphosphorylation and axonal damage

Speaker : Youshi Fujita

(Fujita Neurological Hospital/University of Fukui, Second Department of Internal Medicine)

Pe-028-2 Influence of tau protein phosphorylation by HCNP precursor protein

Speaker : Masayuki Mizuno

(Department of Neurology and Neuroscience, Nagoya City University, Graduate School of Medical Sciences)

Pe-028-3 Raft-derived tau-associated vesicles are incorporated into immature tangles

Speaker : Tomokazu Nishikawa

(Department of Clinical Neuroscience and Therapeutics, Hiroshima University Graduate School of Biomedical and Health Sciences)

Pe-028-4 Neuroinflammation Associated with the Regional Difference of Tau Phosphorylation

Speaker : Yumiko Motoi

(Juntendo University, Graduate School of Medicine, Department of Diagnosis, Prevention and Treatment of Dementia/Juntendo University, Graduate School of Medicine, Department of Neurology/Juntendo University, Graduate School of Medicine, Spotology Center)

## **Dementia Pathogenesis FTLD-FUS/TDP-43 17 : 00~18 : 30**

Chair : Masashi Aoki (Department of Neurology, Tohoku University School of Medicine)

Pe-029-1 Striatum is systematically affected in TDP-43-related FTLD; a pathological study

Speaker : Yuichi Riku

(Department of Neurology, Nagoya University)

Pe-029-2 Suppression of FUS induces the morphologic abnormalities of dendritic spines

Speaker : Satoshi Yokoi

(Department of Neurology, Nagoya University Graduate School of Medicine)

Pe-029-3 FUS regulates AMPA receptor function and FTLD-associated behavior

Speaker : Daiyu Honda

(Department of Neurology, Nagoya University Graduate School of Medicine)

Pe-029-4 Neurodegeneration and microglial phenotypic switch in tau-tubulin kinase 1 mice

Speaker : Hirohide Asai

(Boston University School of Medicine)

### **Parkinson's disease Therapy 17 : 00~18 : 30**

Chair : Ryuji Sakakibara (Neurology, Sakura Medical Center, Toho University)

Pe-030-1 How L-dopa affects gastrointestinal function in Parkinson's disease?

Speaker : Ryuji Sakakibara

(Neurology, Internal Medicine, Sakura Medical Center, Toho University)

Pe-030-2 Coenzyme Q10 in the prevention of progression of early Parkinsons Disease

Speaker : Ranhel C. De Roxas

(University of the Philippines-Philippine General Hospital, Philippine)

Pe-030-3 Change of non-motor symptoms and QOL by istradefylline in PD patients

Speaker : Noriko Kawashima

(Kawashima Neurology Clinic)

Pe-030-4 Gustatory rhinitis is increased in Parkinson's disease

Speaker : Osamu Kano

(Division of Neurology, Department of Internal Medicine, Toho University School of Medicine)

Pe-030-5 Analysis of participant's drop-out in Huntington disease clinical trials

Speaker : Haruhiko Banno

(Department of Neurology, Nagoya University/PhD Professional Office, Nagoya University/Neurological Clinical Research Institute, Massachusetts General Hospital)

### **Parkinson's disease Clinical research (A) 17 : 00~18 : 30**

Chair : Hiroo Ichikawa (Department of Neurology, Showa University Fujigaoka Hospital)

Pe-031-1 Prediction of Aspiration Pneumonia using Videofluoroscopy in Parkinson disease

Speaker : Satoshi Tomita

(Clinical Research Center, National Regional Center for Neurological Disorders and Utano National Hospital)

Pe-031-2 Case reports of drug-induced parkinsonism

Speaker : Nobuko Shiraiwa

(Dept.of Neurology, Tsukuba Memorial Hospital)

Pe-031-3 The Association of Flunarizine and Risk for Parkinsonism

Speaker : Hsiu-li Lin

(Department of Neurology, Sijih Cathay General Hospital, Taiwan/Graduate Institute of Biomedical Informatics, Taipei Medical University, Taiwan)

Pe-031-4 Effect of dopaminergic drug on cognitive function in de novo Parkinson's disease

Speaker : Hidetomo Murakami

(Department of Neurology, School of Medicine, Showa University)

Pe-031-5 Neural Correlates of Impaired Working Memory in Parkinson Disease

Speaker : Takaaki Hattori

(Department of Rehabilitation Medicine, Sapporo Medical University/National Institute of Neurological Disorders and Stroke, National Institutes of Health/Department of Neurology and Neurological Science, Tokyo Medical and Dental University)

Pe-031-6 The retrospective study of dementia with Lewy bodies undiagnosed by neurologists

Speaker : Yoshio Sakiyama

(Department of Neurology, Jichi Medical University, Saitama Medical Center/Department of Neurology, Kitahara International Hospital)

### Neuroscience Cell based assay 17 : 00~18 : 30

Chair : Hiroyuki Nodera (Department of Neurology, Tokushima University Hospital)

Pe-032-1 Arsenic suppresses LXR beta and increases CETP expression in human hepatocyte

Speaker : Tain-junn Cheng

(Chi Mei Medical Center, Taiwan/Department of Occupational Safety and Disaster Prevention, College of Sustainable Environment, Chia Nan University of Pharmacy and Science, Tainan, Taiwan)

Pe-032-2 IL-34 induces differentiation of micloglia-like cell from hematopoietic cells

Speaker : Reiko Saika

(Department of Immunology, National Institute of Neuroscience, National Center of Neurology and Psychiatry)

Pe-032-3 Increased SOD1 by Lamotrigine Ameliorates Cell death in Status Epilepticus Mice

Speaker : Hyun Woo Kim

(Yonsei University College of Medicine, Korea)

Pe-032-4 Effect of maturation on sensory axonal excitability properties in normal mice

Speaker : Chimeglkham Banzrai

(Department of Neurology, Graduate School of Medicine, University of Tokushima)

## Neuroscience Animal models (A) 17:00~18:30

Chair : Masafumi Ihara (Department of Stroke and Cerebrovascular Diseases, National Cerebral and Cardiovascular Center)

Pe-033-1 Neuropathic pain and glial activation related to peripheral atopic diathesis

Speaker : Takayuki Fujii

(Department of Neurology, Neurological Institute, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University)

Pe-033-2 A Novel Mouse Model of Subcortical Infarcts with Dementia  
Speaker : Yorito Hattori

(Department of Regenerative Medicine and Tissue Engineering, National Cerebral and Cardiovascular Center)

Pe-033-3 Cholinergic modulation of long-term potentiation in hippocampus of adult mice

Speaker : Toyohiro Sato

(Department of Neurology, Nagoya City University)

Pe-033-4 The anti-oxidative and neuroprotective effects of neurosteroids after SE in mice

Speaker : In Ja Cho

(Department of Neurology, Yonsei University College of Medicine, Korea)

## Neuroscience Animal models (B) 17:00~18:30

Chair : Masaki Sakurai (Department of Physiology & Neuroscience, Teikyo University School of Medicine)

Pe-034-1 Phasic dopamine release in multiple locations in the monkey striatum

Speaker : Kenji Yoshimi

(Dept. Neurophysiology, Juntendo Univ.)

Pe-034-2 Toluene, Hippocampus Structure and Recognition Memory: adult and adolescent rats

Speaker : Nino O. Pochkhidze

(Beritashvili Center of Experimental Biomedicine, Tbilisi, Georgia / Ilia State University, Tbilisi, Georgia)

Pe-034-3 Long survival of Spinal motoneuron in slice culture system

Speaker : Takae Ohno

(Dept. Physiol. Teikyo univ. Sch. Med.)

Pe-034-4 Optogenetic dopaminergic stimulation in mice

Speaker : Takayuki Jo

(Department of Neurology Juntendo University, School of  
Medicine)

### Motor neuron disease Clinical research 17 : 00~18 : 30

Chair : Kiyohito Okumiya (Center for Southeast Asian Studies Kyoto  
University)

★ Pe-035-1 Risk of Amyotrophic Lateral Sclerosis in Patients with  
(APe-5) Diabetes

Speaker : Chung-yi C. Li

(National Cheng Kung University, Tainan, Taiwan)

Pe-035-2 Morphine usage in ALS patients on NPPV does not make life  
prognosis wors

Speaker : Naomi Tominaga

(Kitasato Universty Department of Neurology)

Pe-035-3 Cortical thickness and frontal dysfunction in amyotrophic  
lateral sclerosis

Speaker : Tatsuhiro Terada

(Department of Neurology, Shizuoka Institute of Epilepsy  
and Neurological Disorders/Department of Biofunctional  
Imaging, Medical Photonics Research Centre, Hamamatsu  
University School of Medicine)

Pe-035-4 Clinical data base of Kii ALS/PDC, Japan

Speaker : Yasumasa Kokubo

(Kii ALS/PDC Research Center, Mie University, Graduate  
School of Regional Innovation Studies)

Pe-035-5 Follow-up study for neurodegenerative diseases in Papua,  
Indonesia

Speaker : Kiyohito Okumiya

(Center for Southeast Asian Studies, Kyoto University/  
Research Institute for Humanity and Nature)

21  
日  
木  
ポ  
ス  
タ  
ー  
(英語)

## Motor neuron disease Biomarker 17:00~18:30

Chair : Daigo Miyazaki (Department of Medicine (Neurology and Rheumatology), Shinshu University School of Medicine)

### Pe-036-1 Identification of plasma miRNA as ALS biomaker

Speaker : Ikuko Takahashi

(Department of Neurology, Hokkaido University Graduate School of Medicine)

### Pe-036-2 Elevation of serum Heat-Shock Protein (HSP) 70 and 90 in patients with ALS

Speaker : Daigo Miyazaki

(Department of Medicine (Neurology and Rheumatology), Shinshu University School of Medicine)

### Pe-036-3 Asymmetric dimethyl arginine in CSF is a potential marker for ALS

Speaker : Kensuke Ikenaka

(Department of Neurology, Nagoya University Graduate School of Medicine)

### Pe-036-4 Measurement of TDP43 in peripheral blood cell of ALS

Speaker : Miki Hishizawa

(Department of Neurology, Graduate School of Medicine, Kyoto University)

### Pe-036-5 Impaired muscular creatine metabolism in spinal and bulbar muscular atrophy

Speaker : Yasuhiro Hijikata

(Department of Neurology, Nagoya University Graduate School of Medicine)

## Motor neuron disease Molecular pathogenesis (A) 17:00~18:30

Chair : Shintaro Hayashi (Department of Neurology, Neurological Institute, Graduate School of Medicine Sciences, Kyushu University)

### Pe-037-1 Impact of microglial morphologies on spinal motor neuron degeneration in ALS

Speaker : Shintaro Hayashi

(Department of neurology, Neurological Institute, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University)

Pe-037-2 Molecular Network Analysis Suggests a Pathological Role of C9orf72 in ALS/FTD

Speaker : Jun-ichi Satoh

(Dept. Bioinformatics, Meiji Pharm. Univ.)

Pe-037-3 Progressive neurodegeneration in motor neuron-specific dynactin-1 knockout mice

Speaker : Kaori Kawai

(Department of Neurology, Nagoya University Graduate School of Medicine)

Pe-037-4 Labeling of corticomotoneuronal cells by intramuscular injection of viral tracer

Speaker : Noriko Isoo

(Dept. of Physiol., Teikyo Univ., Sch. of Med.)

Pe-037-5 Implications for lysophosphatidylcholine in amyotrophic lateral sclerosis

Speaker : Noriyuki Shibata

(Department of Pathology, Tokyo Women's Medical University)

### **Motor neuron disease Molecular pathogenesis (B) 17:00~18:30**

Chair : Hitoshi Warita (Department of Neurology, Tohoku University Graduate School of Medicine)

Pe-038-1 Chondroitin sulfate proteoglycan receptors in an ALS rat model

Speaker : Tomomi Shijo

(Department of Neurology, Tohoku University Graduate School of Medicine)

Pe-038-2 Microarray analysis in Motor Neuron-Specific 26S Proteasome Conditional KO mice

Speaker : Tomonori Hoshino

(Department of Neurology, Graduate School of Medicine, Kyoto University)

Pe-038-3 ZO-1 as a scaffolding protein of gap junction is impaired in ALS model mice

Speaker : Yuko Kobayakawa

(Kyushu University Graduate School of Medicine, Department Neurology, Neurological Institute)

Pe-038-4 Therapeutic Hypothermia in a Mouse Model of Spinal Muscular Atrophy

Speaker : Li-kai Tsai

(Department of Neurology, National Taiwan University Hospital)

Pe-038-5 Inhibition of TGF-beta signaling induces cell-specific neurodegeneration

Speaker : Masahisa Katsuno

(Department of Neurology, Nagoya University Graduate School of Medicine)

**Motor neuron disease Molecular pathogenesis (C) 17:00~18:30**

Chair : Koji Yamanaka (Research Institute of Environmental Medicine, Nagoya University)

Pe-039-1 The effects of pioglitazone on spinal and bulbar muscular atrophy

Speaker : Madoka Iida

(Nagoya University Neurology Department)

Pe-039-2 Epigenetic treatment of polyglutamine-induced motor neuron disease

Speaker : Naohide Kondo

(Nagoya University Graduate School of Medicine, Department of Neurology)

Pe-039-3 Expression and role of TFEB in spinal and bulbar muscular atrophy

Speaker : Genki Tohnai

(Department of Neurology, Nagoya University Graduate School of Medicine)

Pe-039-4 Applying a droplet digital PCR for analysis of SMN gene copy number states

Speaker : Tomohiko Ishihara

(Department of Neurology, Brain Research Institute, Niigata University / Department of Molecular Neuroscience, Center for Bioresource-based Research, Brain Research Institute, Niigata University)

Pe-039-5 Quantitative mRNA analysis from formalin-fixed human spinal motor neuron

Speaker : Gaku Ito

(Department of Neurology, Brain Research Institute, Niigata University)

Pe-039-6 p150glued-Associated Disorders Are Caused by Intrinsic Apoptotic Pathway

Speaker : Kei-ichi Ishikawa

(Department of Neurology, Juntendo University School of Medicine / Center for Genomic and Regenerative Medicine, Juntendo University School of Medicine)

### Motor neuron disease iPS 17 : 00 ~ 18 : 30

Chair : Manabu Doyu (Department of Neurology, Aichi Medical University School of Medicine)

Pe-040-1 Library screening to identify compounds that promote MNs generation from iPSCs

Speaker : Kazuya Goto

(Department of neurology, Kyoto University / Laboratory of Stem Cell Medicine, Department of Cell Growth and Differentiation, Center for iPS Cell Research and Application (CiRA), Kyoto University)

Pe-040-2 Genetic correction of mutant TDP-43 iPSCs

Speaker : Itaru Tsuge

(Center for iPS Cell Research and Application (CiRA), Kyoto University / Department of Plastic and Reconstructive Surgery, Kyoto University Graduate School of Medicine)

Pe-040-3 Modeling ALS motor neurons using patient iPSCs with mutant TFG

Speaker : Nagahisa Murakami

(Center for iPS Cell Research and Application (CiRA), Kyoto University / Graduate School of Medicine, Tokushima University)

Pe-040-4 An approach for understanding the pathogenesis of SBMA by disease specific iPSCs

Speaker : Kazunari Onodera

(Department of Neurology, Aichi Medical University / Department of Neurology, Nagoya University Graduate School of Medicine)

Pe-040-5 Specific phenotypes of motor neurons derived from SMA patients

Speaker : Naohiro Egawa

(Center for iPS Cell Research and Application (CiRA),  
Kyoto University/JST CREST, Japan Science and  
Technology Agency)

**Motor neuron disease TDP-43 (A) 17 : 00~18 : 30**

Chair : Mari Tada (Department of Pathology, Brain Research Institute,  
Niigata University)

Pe-041-1 Propagation of TDP-43 and pTDP-43 in non-human primate model of ALS

Speaker : Takuya Ohkubo

(Department of Neurology and Neurological Science,  
Graduate School of Medicine, Tokyo Medical and Dental  
University)

Pe-041-2 Endogenous TDP-43 overexpression model with disrupted autoregulation

Speaker : Akihiro Sugai

(Department of Neurology, Brain Research Institute, Niigata  
University)

Pe-041-3 Extreme N-terminus regulates TDP-43 aggregation and toxicity in mouse brain

Speaker : Hiroki Sasaguri

(Nakano General Hospital/Mayo Clinic)

Pe-041-4 pTDP-43 staging of amyotrophic lateral sclerosis, a critical review

Speaker : Akiko Uchino

(Department of Neuropathology (Brain Bank for Aging  
Research), Tokyo Metropolitan Geriatric Hospital &  
Institute of Gerontology/Department of  
Neurology, Kitasato University School of Medicine)

Pe-041-5 Relationship between the degree of the pTDP-43 NCIs and disease duration in ALS

Speaker : Terunori Sano

(Department of Pathology and Laboratory medicine,  
National Center Hospital, National Center of Neurology and  
Psychiatry)

**Motor neuron disease TDP-43 (B) 17:00~18:30**

Chair : Seiichi Nagano (Dept. of PNS Research, National Institute of Neuroscience, National Center of Neurology and Psychiatry)

Pe-042-1 Analysis of sporadic amyotrophic lateral sclerosis detects a novel VCP mutation

Speaker : Makito Hirano

(Department of Neurology, Sakai Hospital Kinki University Faculty of Medicine / Department of Neurology, Kinki University Faculty of Medicine)

Pe-042-2 Adenovirus-induced neuronal TDP-43 aggregates demonstrated by time-lapse imaging

Speaker : Kazuhiko Watabe

(Lab. for Neurodegenerative Pathology, Tokyo Metropol. Inst. Med. Sci.)

Pe-042-3 Selective uptake of C-terminal fragments of TDP-43 into exosome

Speaker : Keisuke Abe

(Department of Neurology and Neurological Science, Graduate school of Medicine, Tokyo Medical and Dental University)

Pe-042-4 TDP-43 transports mRNA of ribosomal proteins

Speaker : Seiichi Nagano

(Department of Peripheral Nervous System Research, National Institute of Neuroscience, National Center of Neurology and Psychiatry)

Pe-042-5 Identification of genes modulating TDP-43 by Drosophila ALS model

Speaker : Yumiko Azuma

(Department of Neurology, Kyoto Prefectural University of Medicine / Kyoto Ohara Memorial Hospital)

## Motor neuron disease Pathology 17 : 00~18 : 30

Chair : Yukio Fujita (Department of Neurology, Gunma University  
Graduate School of Medicine)

Pe-043-1 ELP3 shows different immunoreaction between motor and  
non-motor neurons in ALS

Speaker : Yukio Fujita

(Department of Neurology, Gunma University Graduate  
School of Medicine)

Pe-043-2 Immunohistochemical analysis of T-cell infiltration in sporadic  
ALS

Speaker : Chihiro Matsumoto

(Department of Neurology, National Center Hospital,  
National Center of Neurology and Psychiatry)

Pe-043-3 OPTN immunoreactivity in neuronal and glial intranuclear  
inclusions in NIID

Speaker : Masataka Nakamura

(Kansai Medical University Department of Neurology/  
Mayo Clinic Jacksonville Department of Neuropathology)

Pe-043-4 Phosphorylated TDP-43 in the PDC and ALS of Guam:  
Comparison with FTLD-TDP

Speaker : Tomoyo Hashimoto

(Department of Neurology, University of Occupational and  
Environmental Health/Department of Brain Disease  
Research, Shinshu University School of Medicine)

Pe-043-5 Respiratory support influences on microvascular disturbance  
in ALS

Speaker : Misaki Yamadera

(Department of Neurology, National Hospital Organization  
Toneyama Hospital)

## Pathology 17 : 00~18 : 30

Chair : Yuko Saito (Department of Pathology and Laboratory Medicine,  
National Center Hospital, National Center of  
Neurology and Psychiatry)

Pe-044-1 Mitochondrial encephalomyopathy mimicking herpes simple  
encephalitis (3 cases)

Speaker : Yu Tang

(Capital Medical University, Beijing, China)

Pe-044-2 Inflammatory cells and iron accumulation in the brain of the Zitter rat

Speaker : Taro Kadowaki

(Department of Neurology, Dokkyo Medical University)

Pe-044-3 Association Between Seizure, Tumor Size, Location and Histopathological Results

Speaker : Lucyle Teresita D. Abrasia

(University of Santo Tomas Hospital)

Pe-044-4 Tau pathology in the brains in cases of myotonic dystrophy

Speaker : Ayako Shioya

(Department of Pathology and Laboratory Medicine, National Center Hospital, National Center of Neurology and Psychiatry/Department of Neurology, Faculty of Medicine, University of Tsukuba)

Pe-044-5 Neuroradiology- based skin biopsy of intranuclear hyaline inclusion body disease

Speaker : Yuta Nakano

(Department of Neuropathology and Brain Bank for Aging Research, Tokyo Metropolitan Geriatric Hospital & Institute of Gerontology)

### **Ataxias Pathogenesis 17 : 00~18 : 30**

Chair : Hiroaki Adachi (Department of Neurology, University of Occupational and Environmental Health School of Medicine)

Pe-045-1 Molecular properties of TMEM240, a causative protein of SCA21

Speaker : Takahiro Seki

(Department of Chemico-Pharmacological Sciences, Graduate School of Pharmaceutical Sciences, Kumamoto University)

Pe-045-2 HMGB1 gene therapy ameliorates phenotype of mutant ataxin-1 knock-in mice

Speaker : Kyota Fujita

(Department of Neuropathology, Medical Research Institute, Tokyo Medical and Dental University)

Pe-045-3 Analysis of gene expressions in spinocerebellar ataxia (SCA)  
31

Speaker : Kazumasa Soga

(Department of Neurology and Neurological Science,  
Graduate school, Tokyo Medical and Dental University)

★ Pe-045-4 17-AAG Induces Degradation of Mutant Ataxin-1 in a Cellular  
(APe-6) Model of SCA1

Speaker : Ying Ding

(Department of Neurology, Nagoya University Graduate  
School of Medicine)

Pe-045-5 The enhancement of protein degradation via autophagy in  
neurodegeneration

Speaker : Hiroaki Adachi

(Department of Neurology, University of Occupational and  
Environmental Health School of Medicine)

Pe-045-6 Analysis of TPPP function in mitochondria using cultured  
HeLa cell

Speaker : Kiyobumi Ota

(Department of Neurology, JA Toride Jeneral Hospital/  
Department of Neurology and Neurological Science,  
Graduate School, Tokyo Medical and Dental University)

### Multiple sclerosis Pathogenesis (A) 17 : 00~18 : 30

Chair : Shin Hisahara (Department of Neurology, Sapporo Medical  
University)

Pe-046-1 Expression of deacetylase SIRT6 in human oligodendrocytic  
cell line MO3.13

Speaker : Shin Hisahara

(Dept. Neurol., Sapporo Medical University)

Pe-046-2 Functional analysis of Notch4 in mouse experimental  
autoimmune encephalomyelitis

Speaker : Guangrui Li

(Department of Neurology, Neurological Institute, Graduate  
school of Medical Sciences, Kyushu University)

Pe-046-3 The active form of vitamin D modifies the blood-brain barrier properties

Speaker : Shiori Takahashi

(Department of Neurology and Clinical Neuroscience,  
Yamaguchi University Graduate School of Medicine)

Pe-046-4 Eomes is genetically associated with and down-regulated in multiple sclerosis

Speaker : Jing-cong Zhuang

(Department of Neurology and Institute of Neurology,  
Second Affiliated Hospital, School of Medicine, Zhejiang  
University, Hangzhou, China / Department of Neurology  
and Institute of Neurology, First Affiliated Hospital, Fujian  
Medical University, Fuzhou, China / Department of  
Neurology and Institute of Neurology, Huashan Hospital,  
Shanghai Medical College, Fudan University, Shanghai,  
China / Department of Neurology, Neurological Institute,  
Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University)

## **Epilepsy Stroke 17 : 00~18 : 30**

Chair : Kei-ichiro Takase (Iizuka Hospital)

Pe-047-1 Is NSAIDS Usage a Protective or Risk Factor of Post-stroke Epilepsy?

Speaker : Li-kai Huang

(Taipei Medical University, Taiwan)

Pe-047-2 A Rare Entity: Bilateral Anterior Shoulder Dislocation in Tonic Seizure

Speaker : Kang Chen Hsu

(Department of Neurology, National Taiwan University  
Hospital)

Pe-047-3 Status Epilepticus Caused by Bilateral Thalamic Stroke: A Case Report

Speaker : Sheng Feng Lin

(Department of Neurology, Wan Fang Hospital, Taipei  
Medical University, Taipei, Taiwan)

Pe-047-4 A study of symptomatic epileptic seizure related to ischemic stroke

Speaker : Keiichiro Takase

(Department of Neurology, Iizuka Hospital)

## **Epilepsy EEG etc. 17 : 00~18 : 30**

Chair : Kazutaka Jin (Department of Epileptology, Tohoku University  
Graduate School of Medicine)

Pe-048-1 Importance of very low frequency EEG to evaluate VNS  
therapy of epilepsy

Speaker : Borgil Bayasgalan

(Department of Neurology, Kyoto University Graduate  
School of Medicine)

Pe-048-2 Clinical analysis of 6 cases with characteristic EEG finding  
related to cefepime

Speaker : Masanori Kurihara

(Department of Neurology, University of Tokyo)

Pe-048-3 Long-term Video EEG Monitoring Analysis in Senile Onset  
Epilepsy

Speaker : Yu Kitazawa

(Department of Epileptology, Tohoku University Graduate  
School of Medicine/Department of Neurology and Stroke  
Medicine, Yokohama City University Graduate School of  
Medicine)

Pe-048-4 Vitamin D Levels among Filipino Children with Epilepsy

Speaker : Cheryl Anne P. Lubaton-sacro

(University of the Philippines Philippine General Hospital/  
Department of Pediatrics and Department of  
Neurosciences)

## **Epilepsy Clinical research 17 : 00~18 : 30**

Chair : Takefumi Hitomi (Department of Clinical Laboratory Medicine,  
Kyoto University Graduate School of  
Medicine)

Pe-049-1 A severe case with Benign Adult Familial Myoclonus Epilepsy

Speaker : Takefumi Hitomi

(Department of Clinical Laboratory, Kyoto University  
Hospital)

Pe-049-2 Long-term clinico-electrophysiological correlates in  
Unverricht-Lundborg disease

Speaker : Katsuya Kobayashi

(Department of Neurology, Kyoto University Graduate  
School of Medicine)

Pe-049-3 A long-term follow-up of 3 ADLTE families after genetic diagnosis

Speaker : Naohiro Fumoto

(Department of Neurology, Minami-Okayama Medical Center/Department of Neurology, Kyoto University Graduate School of Medicine)

Pe-049-4 Olfactory dysfunction in mesial temporal lobe epilepsy patients

Speaker : Tomoko Toyota

(Department of Neurology, University of Occupational and Environmental Health School of Medicine)

Pe-049-5 Long-term outcome of smoldering autoimmune encephalitis

Speaker : Riki Matsumoto

(Dept. Epilepsy, Movement Disorders and Physiology, Kyoto University Graduate School of Medicine)

### **Epilepsy Therapy 17 : 00~18 : 30**

Chair : Kiyohito Terada (NHO. Shizuoka Institute of Epilepsy and Neurological Disorders)

Pe-050-1 Comparative Effectiveness of Antiepileptic Drugs in Adult Patients with Epilepsy

Speaker : Cheng-yang Hsieh

(Department of Neurology, Tainan Sin Lau Hospital, Tainan, Taiwan)

Pe-050-2 Effect of counseling on anti-epileptic drug adherence in Penang, Malaysia

Speaker : Kenny Tan

(Department of Neurology, Penang Hospital, Penang, Malaysia)

Pe-050-3 PIRACETAM FOR CORTICAL MYOCLONUS:A META-ANALYSIS OF RANDOMIZED CONTROL TRIALS

Speaker : April Ariane R. Sanchez

(The Medical City)

Pe-050-4 Anti-epileptic Drugs on Control of Late-Onset Post-stroke Epilepsy in Taiwan

Speaker : Yao-hsien Huang

(Department of Neurology, Taipei Medical University-Shuan-Ho Hospital, Taiwan)

Pe-050-5 Postoperative improvement of attention in temporal lobe  
epilepsy patients

Speaker : Keiko Usui

(National Epilepsy Center, Shizuoka Institute of Epilepsy  
and Neurological Disorders)